

# 令和5年度事業計画

## (基本方針)

新型コロナウイルスの感染拡大は、本県の産業、とりわけ観光関連産業に極めて深刻な影響を及ぼしている。

令和3年度以降、当協会では観光関連事業者や市町村観光協会等との連携を深めながら、県と一体となって宿泊施設等での感染防止対策、県民の宿泊・周遊や県内教育旅行の促進、隣県や全国を対象とした観光誘客、県内団体も対象としたスポーツ合宿等、様々な事業に取り組んできた。

現在、観光関連産業においては、コロナ禍に加え、原油価格・物価高騰等により、依然として厳しい状況が続いている。

このような中、令和5年度においては、本県の観光回復・振興に向け、引き続き、観光関連事業者や市町村観光協会等との連携を深めながら、本県ならではの観光資源を生かした「周遊・滞在型観光の推進」、「インバウンド需要の着実な取込み」、「全県化・通年化・多種目化に繋がるスポーツ合宿等の誘致・支援」、「みやざきMICEの推進」の4つを軸に取り組むこととする。

とりわけ、宮崎カーフェリーの新船活用をセールスポイントとして、教育旅行やスポーツ合宿の誘致、屋外型トレーニングセンターや国スポ拠点施設等の整備に伴うスポーツ合宿・キャンプの受入強化に積極的に取り組む。

## (主な重点事項)

### 1 関係機関との連携強化

市町村観光協会や観光関連事業者等と緊密に意見交換等を行い、求められる対策等について認識の共有化と相互協力を図り、事業展開に繋げる。

#### <主な取組>

- (1) 市町村観光協会会長会議
- (2) 観光関係事業者会議
- (3) テーマ別担当者会議
  - ①観光地域づくり関係担当者会議 (6月～)
  - ②スポーツ関係担当者会議 (6月～)
  - ③MICE関係担当者会議 (6月～)
- (4) 会員の集い  
賛助会員相互の交流・情報交換等の促進を図る

## 2 周遊・滞在型観光の推進

引き続き、旅行需要の早期回復に向けた切れ目ない支援に取り組むとともに、ポストコロナにおける地域間競争に勝ち抜くため、新たな観光資源の掘り起こしや磨き上げ、本県の強みである自然、食などの観光資源を活用したプロモーション等に取り組む。

### <主な取組>

- (1) みやざき旅行支援割キャンペーン
- (2) ㊦全国を対象とした県内旅行割引キャンペーン ※(1)の終了後
- (3) ㊦県内旅行会社への旅行割引支援 ※(1)の終了後
- (4) 民間事業者が行う観光地の受入環境整備への支援
- (5) ㊦本県の強みを生かした県内周遊プランの造成等
- (6) 観光業務に携わる観光人材の計画的な育成

## 3 インバウンド需要の着実な取込み

国際定期便の早期再開に向けた現地旅行会社等に対する送客支援、長らく実施できていなかった現地でのプロモーション・セールスの強化等に取り組む。

### <主な取組>

- (1) 現地旅行会社等に対する宮崎空港・隣県空港を活用した送客支援
- (2) 現地でのプロモーション・セールスの強化
- (3) デジタルを活用した情報発信の強化
- (4) 県内観光地における多言語対応の支援・充実

## 4 全県化・通年化・多種目化に繋がるスポーツ合宿等の誘致・支援

屋外型トレーニングセンターや国スポ拠点施設等の整備、宮崎カーフェリーの新船活用をセールスポイントにした合宿誘致やプロ野球・Jリーグのキャンプ等受入支援に取り組む。

### <主な取組>

- (1) 県内及び県外のスポーツ団体等の合宿等誘致
- (2) サーフィンや聴覚障がい者（デフ）のパラ競技など、新たなスポーツ合宿誘致
- (3) プロ野球、Jリーグ等のキャンプ受入支援

## 5 みやざきMICEの推進

都市圏を中心とした誘致セールスに取り組み、補助金による開催支援で誘致に繋げる。また、誘致メニューの策定・活用を進める。

### <主な取組>

- (1) 東京・関西・福岡地区の誘致セールス
- (2) 開催支援補助金の活用
- (3) 誘致メニューの策定・活用

# I 観光振興【4,278,159千円】

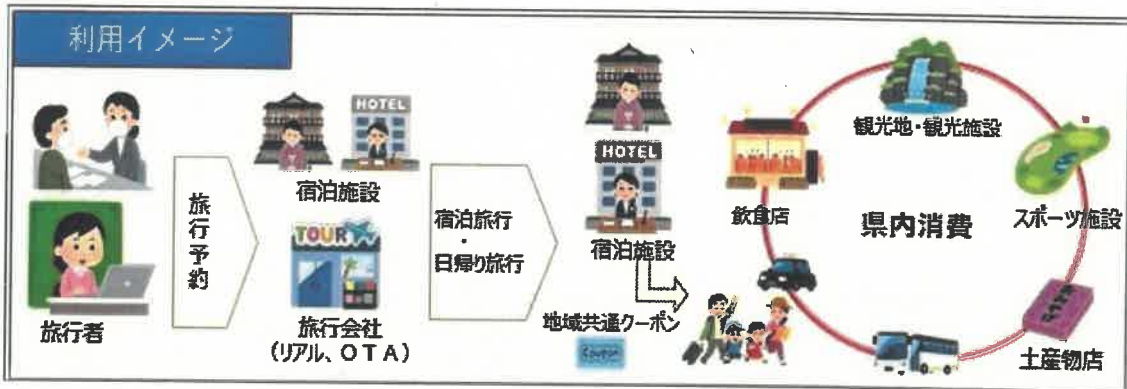
## 1 観光関連産業の回復に向けた宿泊割引キャンペーン等の取組

(3,366,404千円)

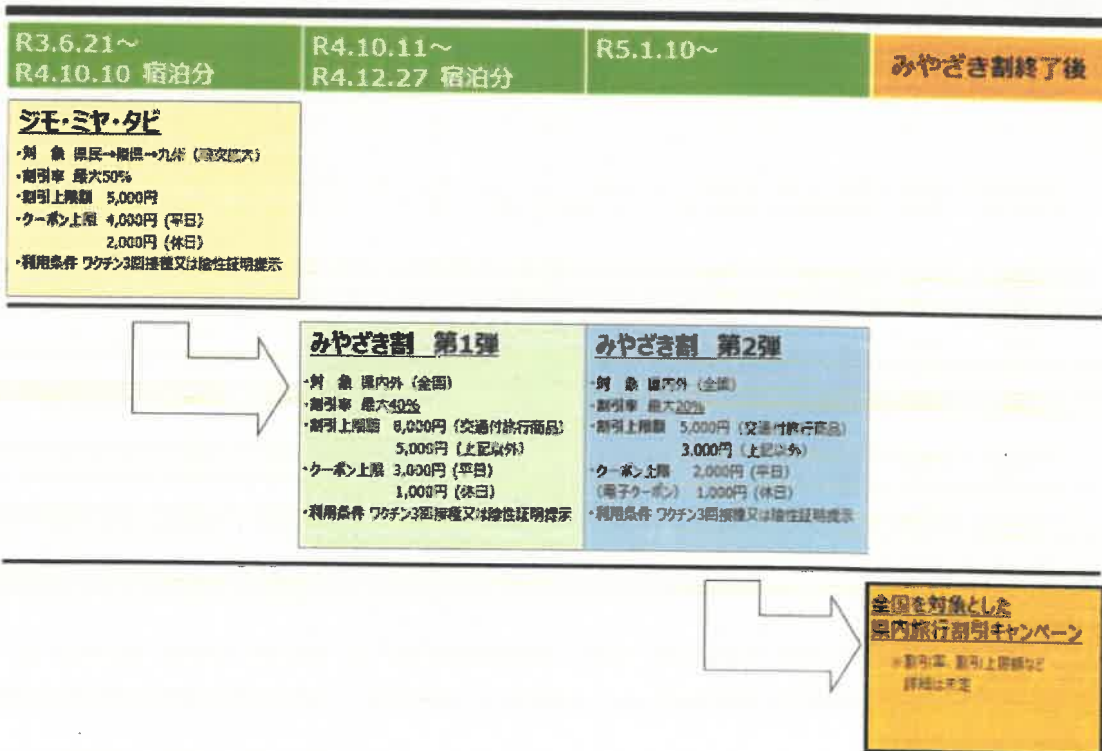
### (1) みやざき旅行支援割引キャンペーン事業

落ち込んだ観光需要を早期に回復するため、国内観光客の県内周遊を促進するため、全国を対象に旅行代金割引キャンペーンを継続して実施する。

また、併せて割引キャンペーン利用者に対して県内の土産物店、飲食店、交通機関などで使用可能な地域共通クーポンを付与し、幅広い産業への経済波及を図る。



### 旅行割引事業による切れ目ない支援の流れ (イメージ)



※ みやざき旅行支援割引終了後の需要喚起策については、観光みやざき需要回復・再生プロジェクト事業に掲載

## 2 「日本のひなた宮崎県」国内誘客促進

(18,703 千円)

国内旅行者のニーズに基づいた本県の観光素材等を発信するとともに、国内最大級旅行博への出展等により本県の認知度向上を図る。

- (1) 本県知名度向上のため誘客プロモーションの展開等
  - ・ ツーリズムEXPOジャパン（10月：インテックス大阪）への出展
  - ・ 旅行会社等との商談会の実施
- (2) 旅行会社等と連携した観光誘客事業  
大手旅行会社とのタイアップ、日本観光振興協会との共同事業等



ツーリズムEXPOジャパンの様相

## 3 観光みやざき需要回復・再生プロジェクト

(720,348 千円)

新型コロナの長期化により低迷する観光需要を回復し、観光再生の加速化を図るとともに、宮崎県置県140年を契機として本県の魅力を県内外に発信するため、県内周遊促進事業やプロモーション等に取り組む。

- (1) 県内周遊促進事業
  - ・ 本県の強み（食やスポーツ等）を生かした県内周遊プラン（グルメ周遊企画やサイクルツアー等）の造成
  - ・ タクシーを活用した観光周遊キャンペーン（回数券等の販売・PR支援）



- (2) 誘客促進事業
  - ・ みやざき旅行支援割キャンペーン後の需要喚起策として全国を対象とした県内旅行割引キャンペーンの実施
  - ・ 県内旅行会社への旅行割引支援
- (3) 観光事業者等との誘客プロモーション
  - ・ 宮崎カーフェリーなど国内交通機関とタイアップした誘客プロモーションの実施
  - ・ ロングステイ強化を図るため、遊び・体験メニューの充実及び割引支援
  - ・ 観光関連イベントによるプロモーションの実施

#### 4 稼ぐ観光地域づくりの推進

(32,249 千円)

地域の観光資源の掘り起こしや磨き上げ、観光地の受入環境整備に対して支援するとともに、地域を牽引している観光人材を育成し、県と市町村、観光関係団体、観光事業者等が一体となった観光地域づくりに取り組む。

- (1) 専門人材による観光地域づくり支援  
外部専門人材の配置及び民間事業者が行う自然景観を生かした観光や体験型観光に対応した受入環境整備の費用の一部を助成
- (2) 観光みやざき創生塾  
地域の中核となる観光人材育成を目的とした研修の実施



創生塾修了式での受講生プレゼン

#### 5 教育旅行誘致・定着促進

(31,321 千円)

行政機関・団体、民間事業者等で構成する宮崎県教育旅行誘致推進協議会において、オールみやざき体制で誘致に取り組み、教育現場のニーズを捉えた誘客プロモーションを展開し、国内外からの教育旅行の誘客を図る。

- (1) 新たな教育旅行素材の提案  
本県ならではの教育旅行素材の発掘・磨き上げを行い、新たな素材として提案・セールスを実施
- (2) 国内誘致
  - ・ 本県で教育旅行を実施する際、貸切バスの費用及び企画開発費の一部を助成
  - ・ メインターゲットとする地区（関西地区等）の教育旅行関係者招請
  - ・ 九州観光機構や南九州2県と連携した合同キャラバン・セールス
  - ・ プロモーション・セールス用動画の製作
- (3) 国外誘致
  - ・ コロナ前に本県への教育旅行の伸びが著しかった台湾・香港をターゲットとした関係者招請や現地セールス
  - ・ 海外学校との交流事業を行う県内学校に対し、交流行事に要する経費の一部を助成



航空大学校見学プログラム（宮崎市）



関西地区教育旅行誘致セミナー



## 6 九州圏域観光誘客 (4,680千円)

九州域内の誘客促進を図るため、隣県やNEXCO西日本と連携した共同プロモーションの実施等により、本県誘客を促進する。

(1) 大分県と連携した共同セールス・誘客プロモーションの実施

(2) NEXCO西日本との連携

九州周遊ドライブパスとの連携や高速道サービスエリアや道の駅等でのPR事業を実施

## 7 ユニバーサルツーリズム受入環境の整備 (11,500千円)

高齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が気兼ねなく旅行を楽しむことができる環境を整えるため、旅行者や観光事業者等からの照会、相談に対応するほか、旅行者向けの情報発信や観光事業者向けの研修会等を実施する。

(1) 「宮崎ユニバーサルツーリズムセンター」の運営  
ユニバーサルツーリズムに関する相談に対応

(2) ユニバーサルツーリズムの理解促進、気運醸成  
旅行者に対し宿泊施設や観光に関する情報を提供するとともに、観光事業者に対する研修会を開催

## 8 みやざき観光カレンダー2024の作成 (3,700千円)

県内各地の景勝地の写真を広く公募し、四季折々の美しい宮崎を紹介する観光カレンダーを作成し、関係機関へ配布するほか、県内外各所で販売し、PRを図る。



みやざき観光カレンダー2023

## 9 訪日外国人旅行者誘致対策

(89,254千円)

訪日外国人旅行者数が急速に回復傾向にあることを踏まえ、重点地域を中心とした誘客を強化するとともに、新たな市場開拓に向けた取組を推進する。

### (1) 東アジア重点地域対策（台湾、韓国、香港、中国）

- ・ 現地旅行会社等に対する宮崎空港を活用した送客への支援



アジアナ航空プログラムチャーター便

- ・ 現地旅行会社等に対する県外空港を活用した送客への支援
- ・ 県海外事務所、駐在員、代理店等と連携した現地での情報発信、旅行博出展、イベントの実施



ITF2022（台湾・台北市）

### (2) ASEAN地域対策

- ・ シンガポールの富裕層をターゲットとしたプロモーション・セールス、イベント出展



Japan Travel Fair（シンガポール）

### (3) 欧米豪地域対策

- ・ 航空会社と連携したプロモーション等

### (4) クルーズ

- ・ 専門誌への情報掲載、船会社キーマン招請、プロモーション・セールス

### (5) デジタルプロモーション

- ・ 宮崎県観光情報外国語サイトでの情報発信の充実・強化
- ・ JNTO（日本政府観光局）等の外部Webサイト等を活用した情報発信
- ・ 広告配信、Facebookページの運用



宮崎県観光情報英語サイト「TravelGuide」

- (6) 県内観光地における多言語対応への支援
- ・ 充実
  - ・ 宮崎県多言語コールセンターの運営、観光施設等への周知・PR
  - ・ 観光庁「地域観光資源の外国語解説整備支援事業」で作成した英語・中国語解説文の活用（観光案内版、Webサイト等への掲載）促進



宮崎県多言語コールセンター広報用チラシ



## Ⅱ スポーツランド推進【105,083千円】

### 1 スポーツ合宿・キャンプ等受入支援 (71,757千円)

アマチュアスポーツ団体等に対して合宿経費の一部助成等を行い、本県での合宿、スポーツイベントの開催実現を促進

また、プロ野球やサッカーJリーグ等のプロスポーツチームなどに対する宮崎牛等の県産品贈呈のほか、市町村が行うキャンプ受入歓迎事業等の支援

#### (1) アマチュアスポーツ団体の受入支援

- ・ コロナ経済対策としてスポーツ合宿受入、スポーツイベント開催補助金による支援
- ・ 県全域を対象としたスポーツ施設等の紹介、地元等との調整

#### (2) プロ団体、各競技団体代表等への受入支援（県産品贈呈）

- ・ プロ野球、サッカーJリーグ
- ・ ラグビー、トライアスロン、陸上、スピードスケート等の国内外代表チーム



令和5年2月 WBC侍ジャパンキャンプ



令和4年9月 浦安D-Rocksキャンプ

#### (3) 受入歓迎

- ・ ボールパークG（巨人軍物産展）、ジャビットバス運行などプロ野球一軍5球団の盛り上げ支援
- ・ エアポートボールパーク2024開催支援
- ・ プロ野球選手とファンとのキャッチボールイベントの開催（宮崎球援プロジェクト）

#### (4) 受入体制の強化

Jリーグのトレーニングマッチに係るコーディネートや対戦チーム確保に係る支援のほか、地元審判員確保のための講習会の開催によりキャンプ地としての受入体制強化

### 2 スポーツイベント等開催促進 (29,400千円)

国際大会や全国大会など経済効果の高いスポーツイベント等に対し、開催経費の一部助成、調整業務や現地対応等の運営支援の実施

- ・ 福岡ソフトバンクホークス公式戦（4月）
- ・ 全日本サーフィン選手権大会（8月～10月未定）
- ・ ファーム日本選手権、フェニックスリーグ（10月）
- ・ ワールドトライアスロンカップ(2023/宮崎)（10月）
- ・ 第36回青島太平洋マラソン（12月）
- ・ 三大ゴルフトーナメント  
ダンロップフェニックス（11月）、リコーカップ（11月）、  
アクサレディース（3月）

### 3 誘致セールス・PR活動

(3,926千円)

スポーツイベントやキャンプ・合宿の「全県化」、「通年化」、「多種目化」に向けた大学・実業団等を対象にした誘致セールスやセミナーを実施し、コーディネーターや各市町村等との合同セールスによる誘致強化推進

- ・ スポーツ合宿誘致セールス（関東、関西・中部、九州）
- ・ 合宿誘致セミナー（関西）
- ・ スポーツランド推進コーディネーター活用による誘致推進
- ・ プロゴルフトーナメントへの県外観光客の誘致（ゴルフ王国宮崎振興）
- ・ プロ野球・サッカーJリーグのキャンプガイドマップ作成



令和4年度合宿誘致セミナー（大阪会場）

### 4 スポーツ施設整備に係る合宿誘致や多様な団体等の支援推進

- ・ 屋外型トレーニングセンターや国スポ整備施設の供用に際し、県・関係市町村、競技団体等と連携した受入体制強化や受入対応の支援等
- ・ 関西地区からのスポーツ合宿団体等の推進を積極的に展開
- ・ デフスポーツなどのパラ競技団体等の合宿支援を推進

## Ⅲ MICE推進【56,472千円】

### 1 MICE推進体制強化

(3,002千円)

- (1) みやざきMICE推進協議会による誘致の推進  
協議会を通じてMICE受入体制の拡充、産学官が連携した誘致活動
- (2) 会議・研修
  - ・ 日本政府観光局（JNTO）主催研修等に参加し、MICE情報の収集、職員のスキル向上
  - ・ 九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会など、MICE関連団体との意見交換・取組情報共有による誘致内容の更なる充実



九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会  
合同プロモーション  
(東京 秋葉原UDX 4階GALLERY (令和4年9月7日(水)))



第32回国際MICEエキスポ IME2023  
県観光協会ブース  
(東京国際フォーラム (令和5年2月16日(木)))

### (3) MICE歓迎支援

- ・ 歓迎看板設置や郷土芸能披露の支援の他、バナー、横断幕の貸出、観光パンフレット、飲食店ガイドマップ等の提供

### 2 MICE誘致促進強化

(7,170千円)

- (1) MICE個別誘致セールス（国内・海外）  
大都市圏の学術会議事務局や大学、企業、さらに県内の大学や各種団体等への定期訪問を強化 また、台湾・韓国セールスの実施
- (2) 事前視察支援事業  
学会関係者等MICE開催地決定に影響力のあるキーパーソンや、インセンティブ旅行等を扱う国内外の旅行業者を招請、宮崎のMICE施設や観光地等の現地視察を支援し、開催地決定に繋げる

(3) 国内・海外MICE誘致

国内外で開催されるMICE商談会（日本政府観光局(JNTO)等主催）に参加、開催補助金等の支援内容を説明し、国内・海外MICE、訪日インセンティブ旅行を誘致

(4) MICE誘致商談会

学術会議等の主催者や大学・企業関係者、旅行取扱エージェントなどを対象に商談会を開催、開催補助金制度などの説明や情報交換会を行い、MICE誘致に繋げる

3 MICE開催支援

(46,300千円)

(1) MICE開催補助金交付

MICE開催補助金交付要綱の基準を満たす九州規模以上の大会等に対して補助金を交付



ハイブリッド（リアル、オンライン参加）全国学会  
（令和4年5月10日（火）～13日（金））



<令和5年度の主なMICE>

- 第71回 全国高等学校家庭クラブ研究発表大会 宮崎大会  
7月26(水)～28日(金) 延参加者 3,900人 延宿泊者 1,300人泊
- 第40回教育研究全国大会(宮崎大会)  
8月5(土)～6日(日) 延参加者 1,000人 延宿泊者 500人泊
- 令和5年度九州地区商工会青年部合同研修会  
9月13(水)～14日(木) 延参加者 1,600人 延宿泊者 600人泊
- 第38回 全九州市立幼稚園PTA研修会宮崎大会  
9月20(水)～21日(木) 延参加者 1,600人 延宿泊者 100人泊
- 第75回 九州歯科医学大会  
10月21(土)～22日(日)延参加者 1,000人 延宿泊者 250人泊
- 第91回 日本呼吸器学会・日本結核非結核性抗酸菌症学会  
10月26(木)～28日(土)延参加者 1,100人 延宿泊者 900人泊
- 第50回 国際核酸化学シンポジウム  
11月1(水)～11月3日(金)  
延参加者 1,200人 延宿泊者 760人泊
- 第7回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会  
11月3(金)～5日(日) 延参加者 3,000人 延宿泊者 2,800人泊
- 第65回 全国社会教育研究大会宮崎大会  
11月8(水)～10日(金) 延参加者 3,000人 延宿泊者 600人泊
- 第43回 日本臨床麻酔学会  
11月9(木)～11日(土) 延参加者 2,000人 延宿泊者 2,000人泊